

平成29年度農村振興・環境保全優良活動 知事賞受賞団体の紹介

つぼの

坪野の里を守る会（魚津市）

多面的機能支払及び中山間地域等直接支払を活用し、定期的に農地・水路・ため池等の点検や草刈作業に取り組んでいるほか、児童会・婦人会・自治会等を含めた集落全体で農業用施設周辺の清掃や植栽等の地域美化活動を実施している。

また、鳥獣被害対策として、自主施工による耐雪型侵入防止柵の設置を計画的に進めつつ、地域内の認定農業者や集落営農組合等へ農地を集積することで、耕作放棄地の発生防止に努めている。



用水路の泥上げ作業

ふちゅう

婦中環境広域協定運営委員会（富山市）

平成27年度より婦中地域での組織広域化を図り、現在は地域内49活動組織のうち、42組織が参加している。

子どもたちに農業等への関心を持ってもらうため、地元の合口用水・牛ヶ首用水の見学会やはさ掛け等の農業体験、サケの稚魚の放流、生き物調査を複数組織合同で実施している。

また、作付予定のない農地に作付したイモを利用したイモ煮会や餅つき大会を実施する等、農家・非農家関係なく参加できるイベントを開催し、地域交流を図っている。



地域交流イベント

たけはな

竹鼻環境保全会（舟橋村）

管理している農業用水路で、絶滅のおそれのある「トミヨ」の生息が確認されたため、小学校児童と共同で川の清掃に取り組み、「トミヨ」の保護に努めているほか、夏休みには、地域住民との交流の一環として生き物調査にも取り組んでいる。

また、宅地造成により、非農家との混住化が進む中、団地の住民に農地や農業用施設の維持管理の重要性を認識してもらうことで、非農家も含めた集落全体で水路の泥上げや草刈等の活動を実施している。



田んぼの生き物調査

じょうどじ

浄土寺農村環境保全協議会(射水市)

水源となるため池の維持管理を最優先に取り組み、ため池法面の雑木除去等の整備を町内総出で実施している。

また、荒地・放棄田の草刈りによる病害虫の発生抑制や、荒地へのコスモス・ヒマワリの植栽に取り組んでいる。ホタルの生息環境づくり等にも取り組み、子どもたちを交えた鑑賞会を開催している。

さらに、イノシシ対策として、電気柵を設置し、イノシシ生息域である山林と農地間の雑木を除去し、緩衝帯整備に努めている。



ため池の法面整備

ちょうらくじ

長楽寺環境保全委員会(南砺市)

施設等の定期的な巡回点検・清掃に加え、水門などの日常的な保守・維持管理を集落全体で取り組むほか、研修を兼ねて先進的な地区(射水市六渡寺)の活動への参加も行っている。

また、急峻な農地エリアが多いことから、農地法面への小段の設置を自主施工し、草刈等の維持管理を行う上での安全性確保に努めている。

さらに、共同活動を通して、農村の活性化意識が高まり、エノキダケの惣菜饅頭の販売等といった新たな6次産業化の取組みも行われている。



法面への小段の設置

きたかんだ

北蟹谷地域活性化協議会(小矢部市)

農産物直売所として『村の駅 きたかんだの郷』を整備し、安全・安心な食材の提供を目指し取扱品目を増やしてきており、新たにブルーベリーやヤーコン栽培に取り組む『同好会』や、加工食品を製造する組織を設立している。

また、村の駅に『カフェ』と『居酒屋』を併設し、地域住民のふれあい場となり、地域コミュニティの増進が図られている。

さらに、地域資源を活かすため、地域資源を紹介するマップを作成するとともに、移住促進に繋げるため、空き家調査と市への情報提供を行ったことで、他地域から移住される世帯も見られるなど取組みの成果が現れてきている。



ヤーコンの植付